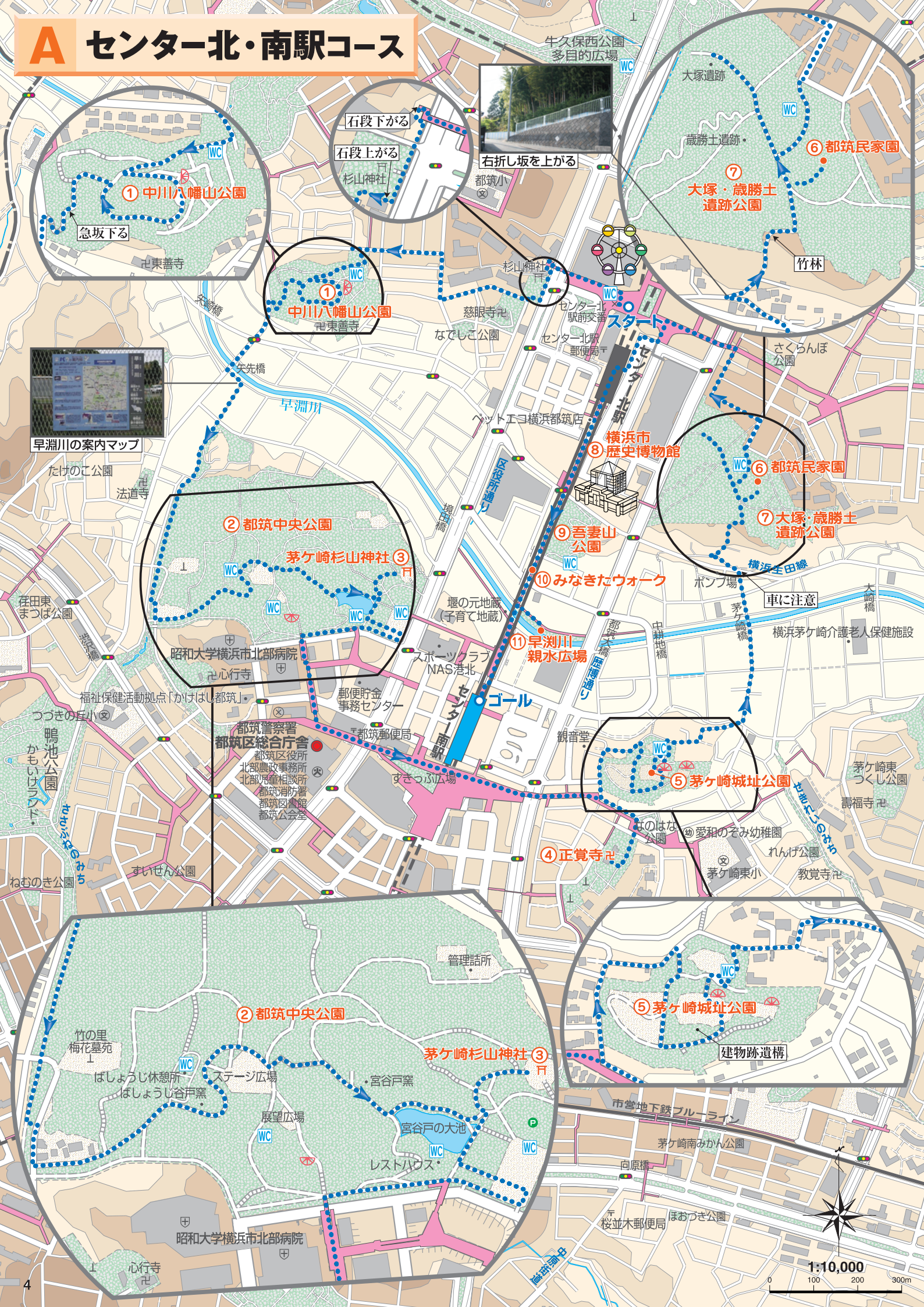


A センター北・南駅コース



早淵川の案内マップ



1 中川八幡山公園

早淵川沿いの半島が突き出たような高い丘の上にある公園。縄文早期・中期、弥生時代などの遺跡が昭和52年に発見された。遺跡は発掘せず未来の考古学に関わる人への遺産として、そのまま保存されている。



2 都筑中央公園

都筑区最大の公園(19.6ha)で、レストハウス、円形広場、湧き水を利用した宮谷戸の大池、桜の境田貝塚、ステージ広場などがあり各種イベントに利用。自然を活かし親しめるよう保全と修復を図ったふるさとを偲ばせる里山公園。



3 茅ヶ崎杉山神社

横浜市北部4区だけでも22社、旧都筑郡、橘樹郡、久良岐郡の3郡で72社も分布しているといわれる杉山神社。その本社と有力視されている4社のうちの1つ。早淵川を望む丘の上にひっそりとたたずんでいる。1,400年近く都筑を見守ってきた。



4 正覚寺

緑に囲まれた地形を生かした境内は、港北ニュータウンにありながら古都の名刹を思わせる風情を醸し出している。ひなびた雰囲気をお地蔵様、花菖蒲や紫陽花など「花のお寺」と呼ばれるのにふさわしい景観。



5 茅ヶ崎城址公園

中世・室町時代に地形をうまく利用して小田原北条氏によって築かれたと推定されている山城で、現在は空堀と土塁が残っている茅ヶ崎城址は公園として整備され公開されている。



6 都筑民家園

約200年前の江戸時代後期に都筑郡牛久保村に造られた旧長沢家で、柱の一部に手斧仕上げがみられたり、土間境の柱が大黒柱になっていないなど、とても古い形式を残している貴重な民家。

開園：9:00～17:00

休館：第3月曜日、祝は翌日、年末年始



7 大塚・歳勝土遺跡公園

弥生時代中期の環濠集落である大塚遺跡と、弥生時代から古墳時代にかけての墓の方形周溝墓群である歳勝土遺跡からなり、国指定の史跡。

公開：大塚遺跡 9:00～17:00(月曜日閉鎖)／歳勝土遺跡 常時



8 横浜市歴史博物館

特徴のある建物。古代から近代にわたる人々の生活を学び体験する講座・イベントが数多く企画されるほか、横浜に生きた人々の生活の歴史を常設展示している。

開館：9:00～17:00(入館16:30)

休館：月曜日



9 吾妻山公園

「みなきたウォーク」の中間付近の小さな公園。階段とスロープに囲まれており、みなきたウォーク側に竹林も残されている。頂上から港北ニュータウンの街並みや隣接する市営地下鉄を見渡すことが出来る。



10 みなきたウォーク

港北ニュータウンの中心地区であるタウンセンターのセンター北駅からセンター南駅間約800mを結ぶ市営地下鉄と並行する遊歩道。早淵川沿いに堰の元地蔵、別名子育て地蔵がある。



11 早淵川親水広場

まちの真ん中を川が流れているという絶好のロケーションを活かし、みんなに愛される広場を目指し、地域住民、市民活動団体、行政が一体となって計画から取り組み、生物の多様性や保護を目的とした広場。

つづき五山

港北ニュータウン建設により丘陵地は町並みに変わったが一部は元のままの地形で残した。まるで山があるかのように見えるので「つづき五山」と呼ばれている。五山とは中川八幡山公園、都筑中央公園、茅ヶ崎城址公園、吾妻山公園、大塚・歳勝土遺跡公園。

